

日本気象学会誌 **気象集誌****第78巻 第1号 2000年2月**

西澤慶一：低分解能気候モデルのための非対流性凝結のパラメーター化： 雲量と雲水量の診断スキームの比較	1-12
高藪 出・山中大学・深尾昌一郎：冬季に東アジアで見られる鉛直流逆転の 形成メカニズムについて	13-23
馬淵和雄・佐藤康雄・木田秀次：局地スケールでの気候と二酸化炭素循環の 関係に関する数値実験	25-46
金田幸恵・耿 驃・民田晴也・武田喬男：孤立した島の風下における バンド状対流雲システムの降水強化過程	47-67
柴垣佳明・山中大学・清水収司・上田 博・渡辺 明・前川泰之・深尾昌一郎： MU レーダーと気象レーダーによって観測された梅雨前線近傍の 降水雲に伴うメソ β ~ γ スケール循環	69-91
要報と質疑	
尾瀬智昭：2年振動する海面水温と西太平洋パターン	93-99
学会誌「天気」の論文・解説リスト（1999年11月号・12月号）	101

**第34回夏季大学開催日程（予告）**

ご好評いただいております日本気象学会夏季大学「新しい気象学」の本年の開催日程が決まりましたので、お知らせいたします。会場確保の関係で、開催時期が例年に比べ約2週間遅くなっておりますので、あらかじめご承知おき下さい。

開催期間：平成12年8月23日（水）～25日（金）23日、24日は午前10時～午後4時半、25日（金）は、希望者を対象にした気象大学校（柏市）の見学会のみ。

開催場所：23日、24日は、東京大学「山上会館」大会議室、25日は、現地集合・解散。

テーマ：「雲をつかむ」

講義の内容や受講申し込み方法の詳細については、「天気」5月号に掲載するとともに気象学会ホームページ (<http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/msj/>) でも5月末頃にお知らせしますので、そちらをご覧の上申し込み下さい。

教育と普及委員会